

薬剤部からのお知らせ 2019 No.27

薬剤部 2019年10月1日発行



ビクトーザ皮下注18mgの製剤変更に伴う 注意喚起シールの貼付について

DRUG INFORMATION 2019 No.18にてお伝え致しました通り、糖尿病治療剤「ビクトーザ皮下注18mg」(一般名：リラグルチド)の添付文書が改訂となり、用量の上限が0.9mg→1.8mgへ変更となりました。これに伴い、「ビクトーザ皮下注18mg」のペン型注射器も1.8mg対応品へ変更となることから、旧製剤と新製剤が混在することが考えられます。

過量投与を防ぐために、旧製剤と新製剤が混在すると考えられる期間(2ヶ月程度)は、新製剤払出時には注意喚起のシールを貼付します。

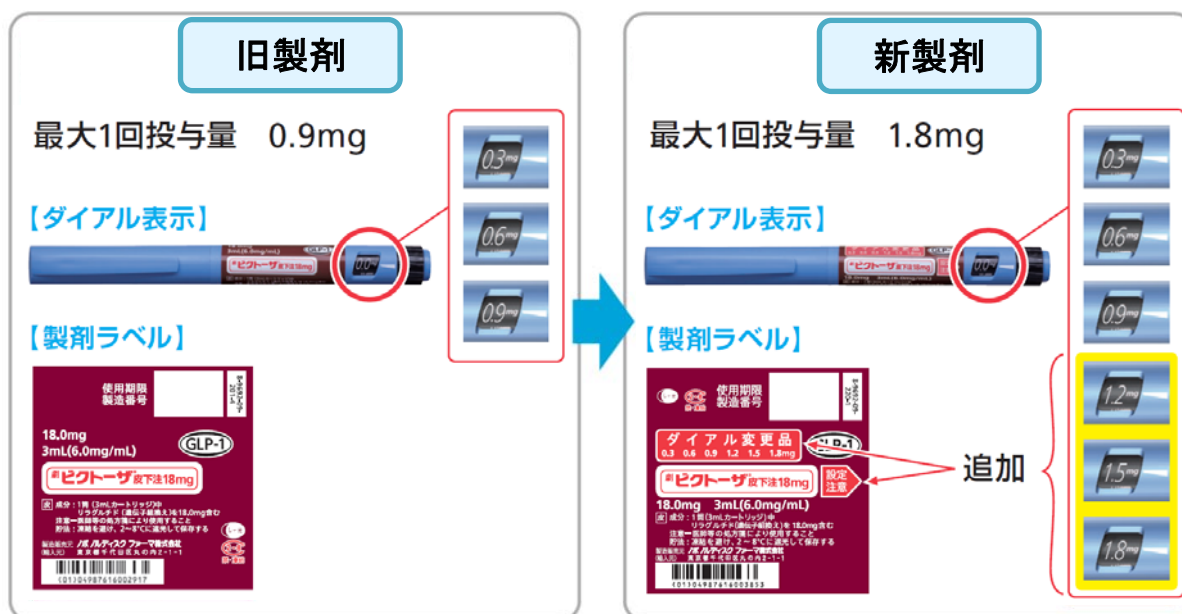
注意喚起シール貼付品(新製剤)

※混在する期間のみの対応です



過量投与により吐き気、食欲不振、腹痛などの消化器症状が出やすくなるため、投与の際は単位の間違いがないようにご注意ください。

製剤変更



不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

(文責：西田)